



## 我々、ふくしま自民党は復興事業を確実に推し進め 住民が安心して暮らせる浜通りを目指していきます。



#### 双葉郡といわきの更なる連携強化へ

令和4年9月17日に国道399号十文字工区が開通しました。国道399号は、東日本大震災及び原発事故に伴う避難指示区域等の復興と避難された方々の帰還を促進する「ふくしま復興再生道路」に位置付けられ、避難地域の復興や帰還した住民の安全で安心な暮らしを支援する道路として、重点的に整備が進められてきました。その路線のうち、いわき市小川町上小川地内においては、山岳部で道幅が狭く、急カーブ・急勾配区間が連続するなど、安全で安心な交通の確保が課題となっており、平成23年度より延長6.2kmのバイパス事業が着手されました。十文字工区の開通により、川内村からいわき市への移動時間が短縮されるとともに、救急搬送や通勤・通学、物流、観光などで利便性が大幅に向上することから、ふくしま自民党は双葉郡といわきの更なる交流促進に努めてまいります。



**室** 上いわ

 上小わき市内
 **国道399号** 

 十文字工区 延長6.2km

 上小りき市小川町地内

 本文字下ンネル地内

 福島県市地内



浜通りから世界へ。 「国際研究教育機構」を拠点にし その効果を全県に波及させます!



#### 「創造的復興の中核拠点」の 立地決定!

我が国の科学技術力・産業競争力の強化を牽引、 経済成長や国民生活の向上に貢献し、世界に冠たる 「創造的復興の中核拠点」を目指す「福島国際研究教 育機構」の立地場所が9月16日の復興推進会議にて 正式決定をしました。今後は、来年4月の法人設立と仮 事務所開設に向けて準備を加速させます。ふくしま自民 党も早速、山崎光悦福島国際研究教育機構理事長 予定者と面談し、浜通りから全県へ波及していくことを 強く要望し、福島の復興・再生に向けて共に進むことを 確認しました。





山崎光悦福島国際研究教育機構理事長予定者 (左から3番目)に要望

議員情報

企画環境委員会 委員 産業再生・環境共生特別委員会 委員 青木 稔

いわき市中央台飯野三丁目13-2 TEL.0246-28-4233 FAX.0246-25-1293 自由民主党福島県議会議員会 政務調査会長 農林水産委員会 委員

矢吹 貢一

いわき市平字権現塚32-2 TEL.0246-21-5484 FAX.0246-21-5484 E-mail:y-5139yabuki@vega.ocn.ne.jp 土木委員会 委員 福島県議会ICT化検討会 会長 鈴木 智

いわき市小名浜大原字丁新地63-1 TEL.0246-84-9339 FAX.0246-84-9339 E-mail:satoru-s@pd5.so-net.ne.jp 総務委員会 副委員長 福島県議会広報委員会 委員長

坂本 竜太郎 いかき市植田町南町1-2-16 TEL.0246-63-5910 FAX.0246-63-5856 E-mall:sakamotoryutaro.kouenkai@gmail.com

至東京

## ふくしま自民党11の約束

を強化します

## 新型コロナウイルス感染症対策

- ●ワクチン接種の推進と新薬提供へのスピードアップ
- ●検査機関・医療機関における診療・検査体制の拡大強化と医療用物資の 確保など医療提供体制の整備
- ●発熱外来の充実と効率的な医療提供体制の構築、今後の感染拡大を想定した病床・療養施設の確保と受け入れ体制の強化
- ●基本的な感染防止対策の徹底に向けた情報発信の強化
- ●経済的影響を受けた事業者への経営支援の強化と県産品の消費拡大や販売促進の取組強化
- ●テレワーク・リモートワークの拡大を踏まえた移住・定住の取組強化
- ●園児、児童、生徒の集まる場での感染拡大防止とICTを活用した学習環境の整備促進



興加速化と

被災者の生活再建を支援します

●広域的な物流や地域医療、産業を支えるふくしま復興再生道路の整備促進

●避難地域12市町村における特定復興再生拠点区域外の避難指示解除に向けた

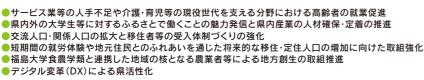
●東京2020オリパラ大会野球・ソフトボール競技開催をレガシーとした

●被災した中小企業・小規模事業者の事業再開等の支援強化 ●二次救急医療をはじめとした双葉地域に必要な医療の確保

### ふくしまならではの 地方創生を 進めます



- ●福島大学食農学類と連携した地域の核となる農業者等による地方創生の取組推進
- ●デジタル変革(DX)による県活性化



### ふくしまの

# 景境回復<sub>を</sub>

- ALPS処理水の取扱いに関する 正確でわかりやすい情報発信の強化
- ●除去土壌等の県外最終処分の確実な実施 県内原発の全基廃炉の早期実現
- ●廃炉に関する知見の集積と本県の現状の情報発信力の強化
- ●イノシシなど野生動物による人的被害・農林業被害に対する総合的な対策の強化



## 充実 と人口減少を 克服します

## ●福島県子どもを虐待から守る条例に基づく

児童虐待の根絶に向け関係機関と連携した積極的な取組強化

子育て・健康・医療・福祉の

- ●女性活躍に関する、働き方改革等取組の促進
- ●障がいのある人もない人も共に暮らしやすい福島県づくり条例の推進とヘルプマークの普及

■帰還希望者の居住空間の整備

地域活性化につながる関連事業の推進

- ●18歳以下の医療費無料化の継続
- ●健康長寿のための事業促進と地域・職域における効果的な保健事業の支援強化 ●福祉·看護人材不足の解消に向け、職場内研修の強化、
- 新規採用職員への支援等様々な事業の総合的な展開

## 教育環境と 次代を担う人づくりの



- ●新学習指導要領に基づく教育内容の充実と英語指導力の向上
- ●子どもたちの自然体験・社会体験活動への支援強化と震災の教訓の継承に関する取組の推進
- ●老朽化した県立高校・特別支援学校の校舎等の大規模改修等子どもたちが安心して学べる学習環境の整備
- ●福島イノベーション・コースト構想を担う人材の育成
- ●健康マネジメント能力の育成による子どもたちの体力の向上と肥満傾向児の出現率低下に向けた取組の推進
- ●「ふくしま学力調査」による児童生徒一人一人の学力を確実に伸ばす教育の推進

### アスト 産業 を力強く再生します ●福島県産品の信頼回復と競争力の強化

- ●沿岸漁業の本格操業に向けた取組への支援強化と GAP·水産エコラベル等の取得支援と販路拡大
- 県産加工食品の安全性の確保と県内食品等事業者への 「ふくしまHACCP」の導入推進
- ●高齢化・担い手等中山間地域の課題解消に向けた取組の強化
- ●福島大学食農学類と連携した本県農林水産業の再生及び
- 成長産業化に向けた取組の推進 ●経営所得安定対策等の恒久的予算確保による農業経営の安定化

●福島イノベーション・コースト構想の中核拠点である

●国、市町村、大学・研究機関、企業等の連携強化による

●医療機器開発から事業化まで企業の状況に応じた

適切な支援による更なる医療関連産業の集積 ●地域と共生する再生可能エネルギー事業の

立ち上げ支援と家庭や地域における導入促進

●水素社会実現のモデル構築に向け、県内における 水素ステーションの導入と燃料電池自動車の導入推進

福鳥イノベーション・コースト構想の推進 ●AI·IoT技術を活用できる人材育成と技術の利用促進

国際教育研究拠点の早期実現

●市町村を越えた広域的な高付加価値産地の形成による営農再開の加速化

新産業の創出・集積で

ふくしまの復興を牽引します



### 中小企業等の振興を図り

## を創出します



観光振興と

- ●コロナ禍における中小企業・小規模事業者の経営支援
- ●地域を支える中小企業・小規模事業者の
- 事業承継の課題解決に向けた取組の強化と人材の確保 ●県内企業と会津大学等との連携によるICTを活用した
- 生産効率化システムの開発・技術導入など、先端ICT関連産業の集積
- ■県内に新たな企業が生まれ着実に成長していく総合的な 創業支援の強化
- ●県産品振興戦略に基づく県産品の情報発信と販路拡大
- ●日本一の県産日本酒の発信強化
- ●県産品の積極的な輸出拡大

## 令和元年東日本台風・福島県沖地震からの復旧と県土の強靱化・ アクンペノナリノ 二上を図ります

- ●流域治水の考え方の普及と各級主体の連携強化
- ●浜通り・中通り・会津との東西の広域ネットワークの強化
- ■緊急輸送路等の整備による災害に強い道路ネットワーク構築の実現 ●防災対応体制の強化と災害時健康危機管理支援チームの設置など
- 大規模災害に対応できる体制の整備 ●避難指示区域内における大規模火災対応訓練など
- 県内各消防本部の消防力の向上
- ●災害を「自分事」として日頃から避難行動を考える「マイ避難」の推進
- ●福島県緊急水災害対策プロジェクト・阿武隈川緊急治水対策プロジェクトの推進
- ●感染症防止の観点を取り入れた避難所運営に対する支援の強化







- ●ホープツーリズムの新たなプログラム創出など本県観光の本格的な復興に向けた取組の強化
- ●福島の観光地でしか味わえない食の磨き上げや旅行商品の造成など、食と観光を融合した誘客策の展開





評-風化対策

●地域活性化に向けた体験コンテンツの充実及び人材育成など受入体制の整備

●福島空港定期路線の再開·拡充と空港のにぎわい創出、ビジネスや個人旅行での利用拡大等の各種事業の展開

●JR只見線の全線復旧を見据えた地域振興の促進